

FineCut接続ガイド

<Mac用>

LAN接続編

MacOS10.7.5~10.11、macOS10.12~11

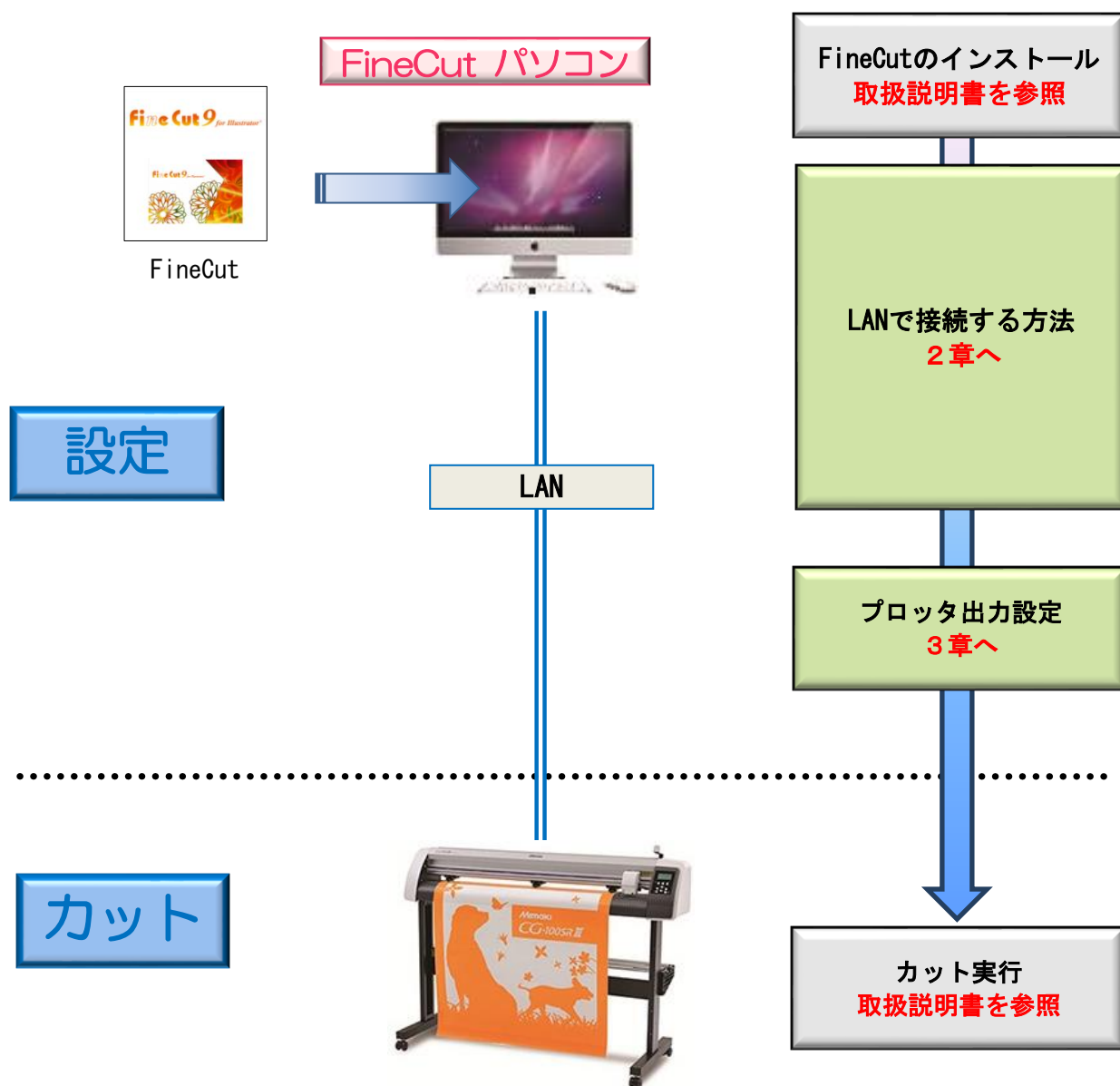


目次

1章 インストールからカットするまでの流れ	3
2章 プロッタとLANで接続する方法	
2-1. プロッタ設定の確認方法	5
2-2. FineCut の設定方法	7
2-3. 接続テストの方法	9
2-4. 設定できない場合	11
3章 データをカットする方法	
3-1. データをカットする方法	14

Adobe、Illustrator およびPostScript は、アドビシステムズ社の商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS、Mac OSX は、Apple Inc. の登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、および商品名は、各社の商標または登録商標です。

1章. インストールからカットするまでの流れ



作ったデータをカットするには、以下の設定を行なう必要があります。

① FineCut の通信条件を設定

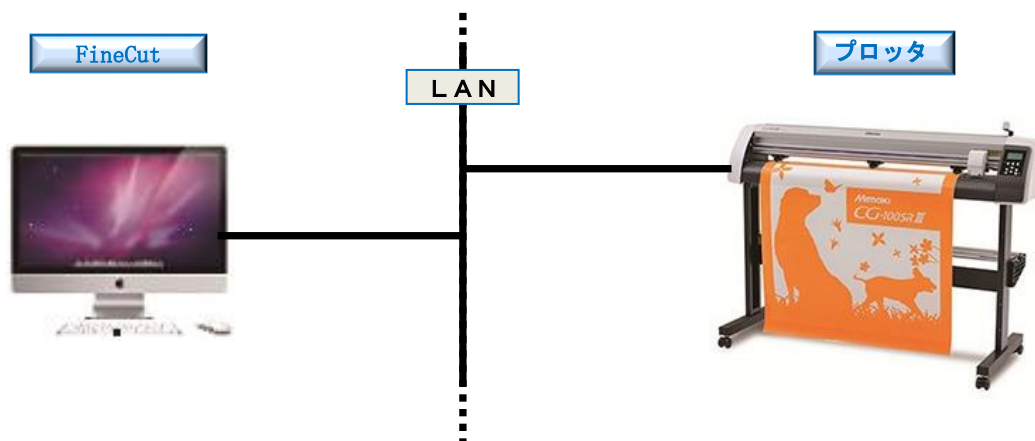
FineCut で、プロッタにデータ出力するための通信条件を設定することで、プロッタへカッティングデータを出力することができます。

2章. プロッタとLANで接続する方法

以下のSTEPで設定します

STEP1 : プロッタ側に設定されているコマンドとステップサイズを確認

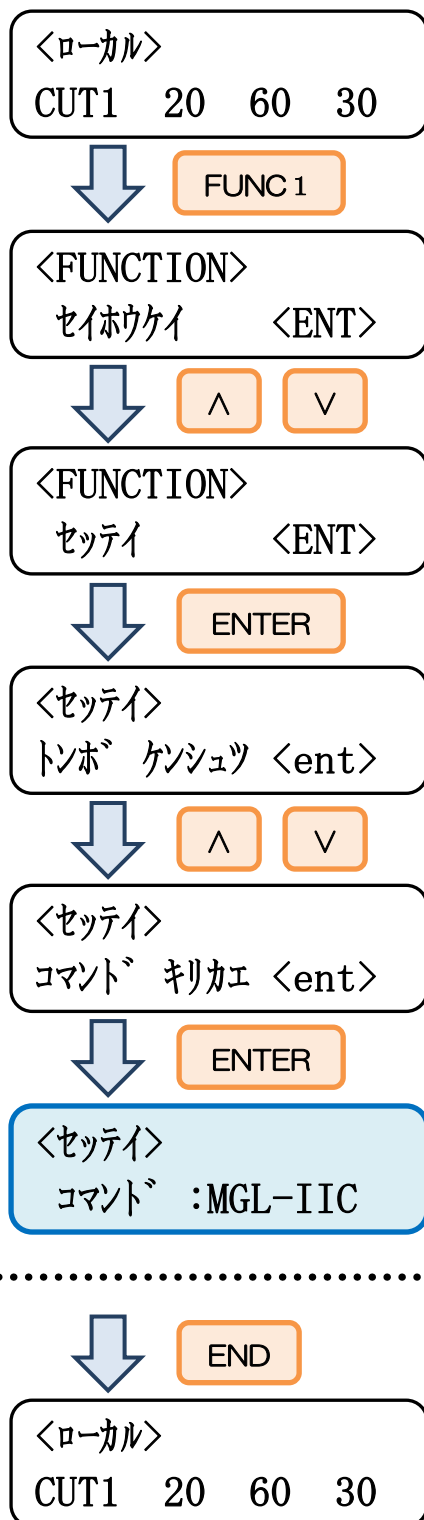
STEP2 : FineCut で使用機種、コマンド、ステップサイズ、使用ポートを設定



2-1. プロッタ設定の確認方法

※CG-SRIII シリーズの画面イメージで記載しています。

- プロッタに設定されているコマンドの確認 (CG 本体側の液晶画面)



- ①プロッタの電源を入れる。シート検出してローカルモードになったら FUNC1 キーを押す

★既に電源を入れていた場合
END キーを何度か押して、
ローカルモードにします

- ②↑↓キーで「セッテイ」メニューを選択

- ③ENTER キーを押す

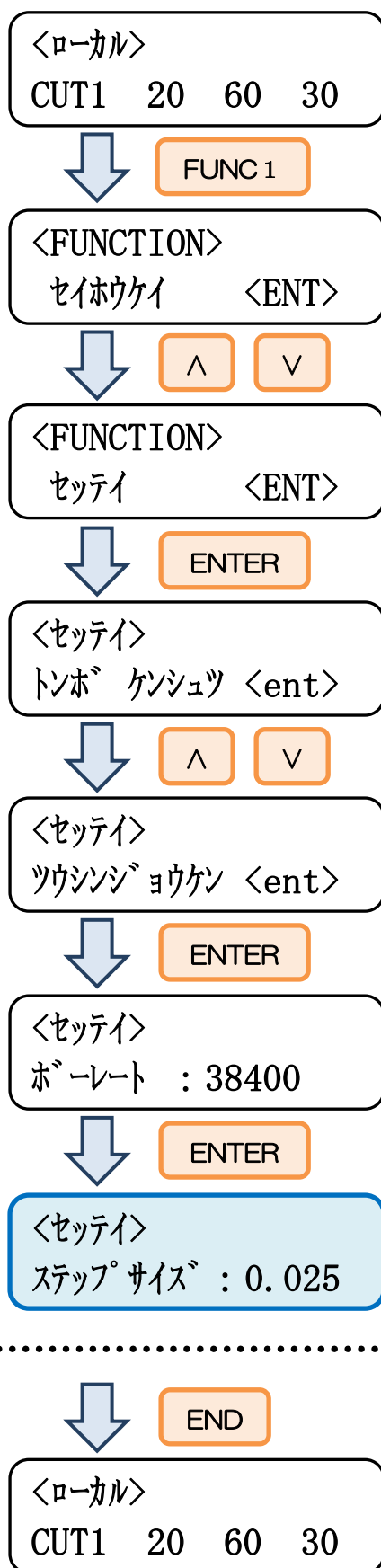
- ④↑↓キーで「コマンドキリカエ」メニューを選択

- ⑤ENTER キーを押す

- ⑥設定されているコマンドを確認
※推奨は“MGL-IIC”です

- ⑦END キーを数回押すとローカルモードに戻る

• プロッタに設定されているステップサイズの確認 (CG 本体側の液晶画面)



①プロッタの電源を入れる。シート検出してローカルモードになったら FUNC 1 キーを押す

★既に電源を入れていた場合
END キーを何度か押して、ローカルモードにします

②↑↓キーで「セッテイ」メニューを選択

③ENTER キーを押す

④↑↓キーで「ツウシンジヨウケン」メニューを選択

⑤ENTER キーを押す

⑥ENTER キーを数回押し、「ステップサイズ」メニューを選択

⑦設定されているステップサイズを確認

⑧END キーを数回押すとローカルモードに戻る

2-2. FineCut の設定方法

① プロッタの電源が切れている状態で Mac とプロッタを接続します

② プロッタの電源を入れます

③ 「プロッタ/ユーザ設定」を開きます



- ① 「ファイル」をクリック
- ② 「FineCut」をクリック
- ③ 「プロッタ/ユーザ設定」をクリック

FineCut ツールバーの「プロッタ/ユーザ設定」アイコンをクリックしても、同じ操作ができます。

④ プロッタ機種、コマンド、ステップサイズを選択します



- ① プロッタ機種を選択
- ② コマンドを選択
※5ページで確認したコマンドを選択する
- ③ ステップサイズを選択
※6ページで確認したステップサイズを選択する

⑤ ポートを選択します



① 「通信条件」をクリック

② 「LAN」を選択

③ LANポート名を選択

※使用する機種名とシリアルが入ります。

④ 「OK」をクリック

★「ポートが見つかりません」と表示された場合

LANポート名に「ポートが見つかりません」と表示された場合は、プロッタとの接続が認識されていない可能性があります
11 ページからの手順に従って対処して下さい。

以上で、FineCut の設定が完了しました。

2-3. 接続テストの方法

① 「プロッタ/ユーザ設定」を開きます



① 「ファイル」をクリック

② 「FineCut」をクリック

③ 「プロッタ/ユーザ設定」をクリック

FineCut ツールバーの「プロッタ/ユーザ設定」アイコンをクリックしても、同じ操作ができます。

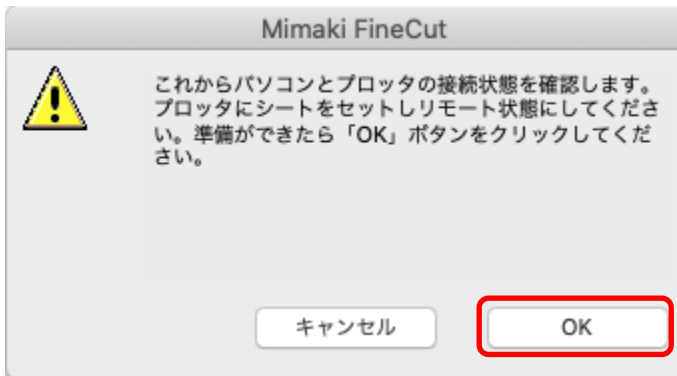
② 「接続テスト」画面を開きます



① 「通信条件」をクリック

② 「接続テスト」をクリック

③ 接続テストを実行します

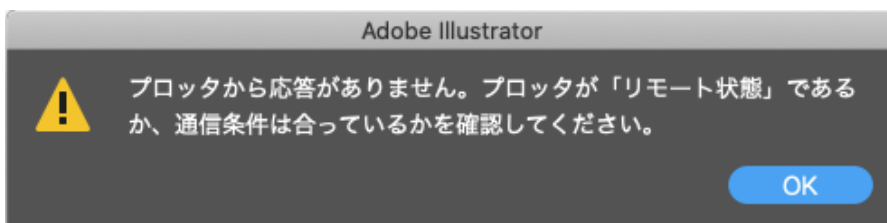


- ① プロッタ本体をリモート状態にします
- ② 「OK」をクリック

下記のように表示されれば、問題なく接続できます。



下記のように表示された場合は、7ページからの設定を再度見直してください。

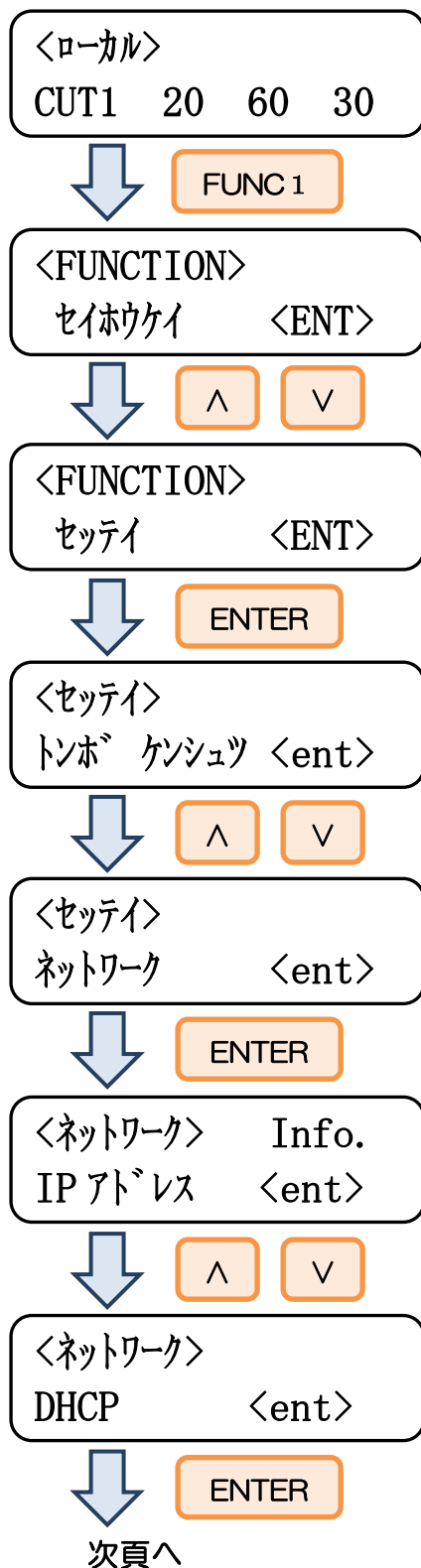


以上で、接続テストは終了です。

2-4. 設定できない場合

※8 ページで LAN ポート名に「ポートが見つかりません」と表示された場合は、CG-SR3 側で「IP アドレス」、「DHCP」と「AutoIP」を確認します。

- プロッタに設定されている「DHCP」と「AutoIP」の確認（CG 本体側の液晶画面）



- ①プロッタの電源を入れる。シート検出してローカルモードになったら FUNC 1 キーを押す

★既に電源を入れていた場合
END キーを何度か押して、ローカルモードにします

- ②↑↓キーで「セッテイ」メニューを選択

- ③ENTER キーを押す

- ④↑↓キーで「ネットワーク」メニューを選択

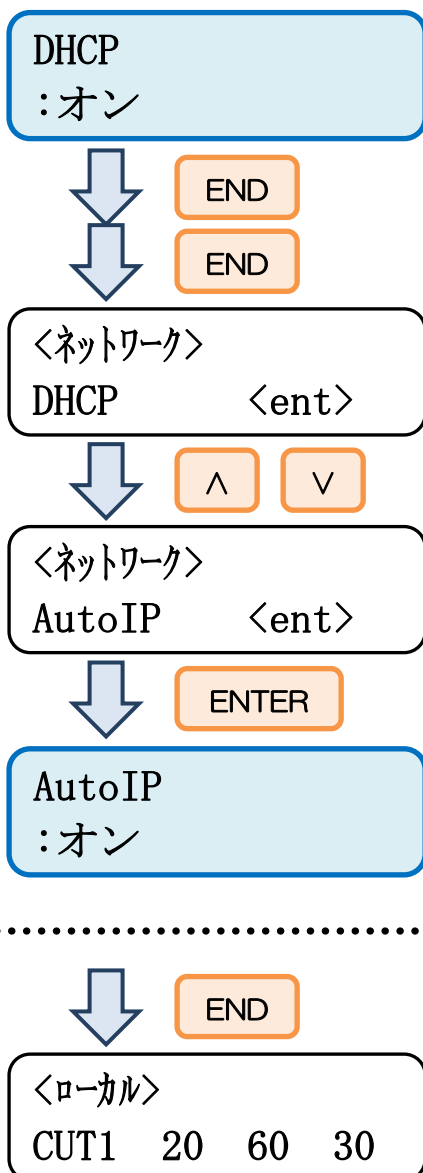
- ⑤ENTER キーを押す

- ⑥↑↓キーで「DHCP」メニューを選択

- ⑦ENTER キーを押し、「DHCP」の状態を表示

- ⑧“オン”設定されていることを確認。確認後 END キーを 1 回押す

前頁から



★設定がオフだった場合
^Vキーでオンに切り替えて
ENTER キーを押します

⑨ ^Vキーで「AutoIP」
メニューを選択

⑩ ENTER キーを押し、「AutoIP」
の状態を表示

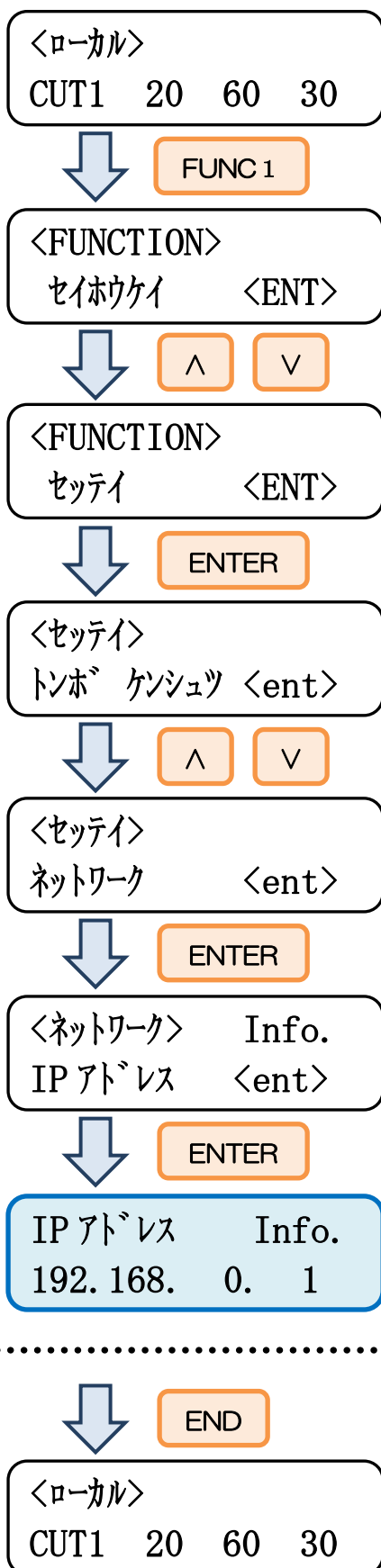
⑪ “オン” 設定されていることを確
認

★設定がオフだった場合
^Vキーでオンに切り替えて
ENTER キーを押します

⑫ END キーを数回押すとローカ
ルモードに戻る

プロッタの電源を切り再度電源を入れます

• プロッタに設定されているIPアドレスの確認 (CG 本体側の液晶画面)



①プロッタの電源を入れる。シート検出してローカルモードになったらFUNC1キーを押す

★既に電源を入れていた場合
ENDキーを何度か押して、ローカルモードにします

②↑↓キーで「セッテイ」メニューを選択

③ENTERキーを押す

④↑↓キーで「ネットワーク」メニューを選択

⑤ENTERキーを押し、「IPアドレス」メニューを選択

⑥ENTERキーを押し、「IPアドレス」を表示

⑦設定されているIPアドレスを確認

★IPアドレスが“169.254.**”の場合
プロッタの電源を切り、LANケーブルの抜き差し後にパソコンとHUB、ルーターとプロッタを再起動します。改善しない場合は、パソコンやHUB、ルーターが壊れている可能性があります。

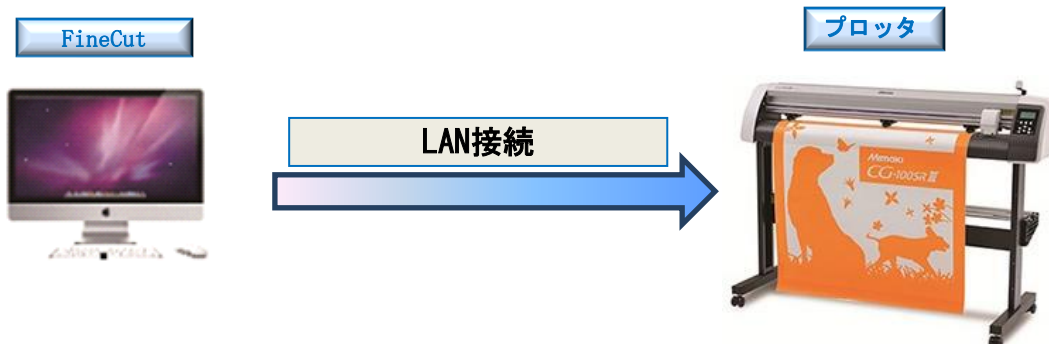
⑧ENDキーを数回押すとローカルモードに戻る

以上で、設定は完了です。

3章. データをカットする方法

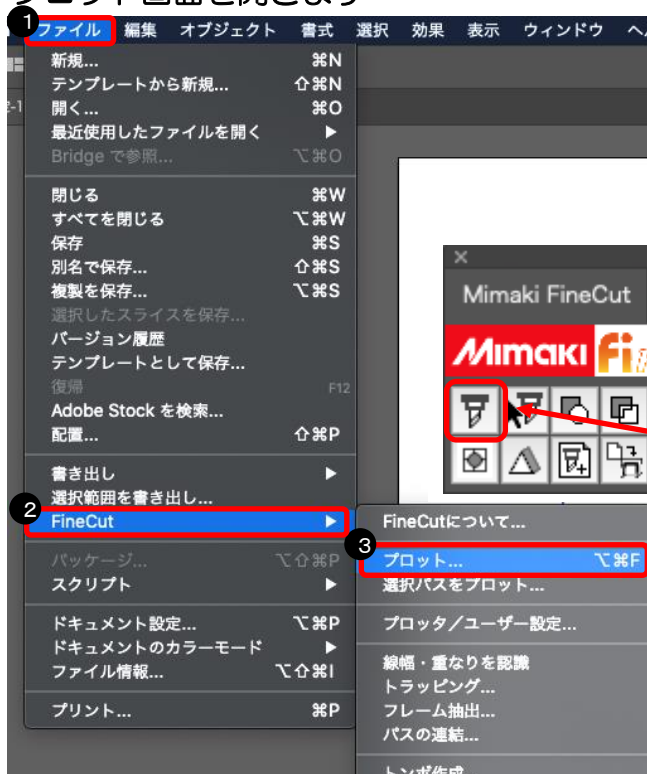
以下のSTEPで設定します

STEP1 : FineCut からカットする



3-1. FineCut からカットする方法

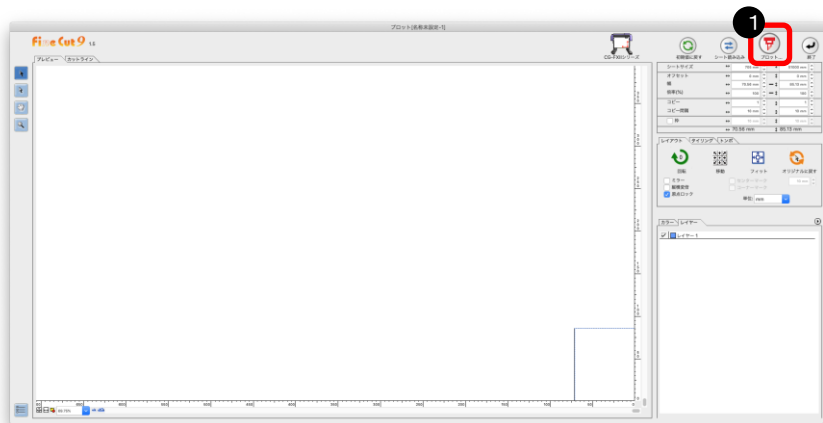
- ① カuttingプロッタ本体にシートをセットします
※操作方法は、お使いのプロッタのマニュアルで、ご確認ください
- ② プロッタをリモート状態（オンライン状態）にします
※操作方法は、お使いのプロッタのマニュアルで、ご確認ください
- ③ プロット画面を開きます



- ① イラストレータの「ファイル」メニューをクリック
- ② 「FineCut」をクリック
- ③ 「プロット」をクリック

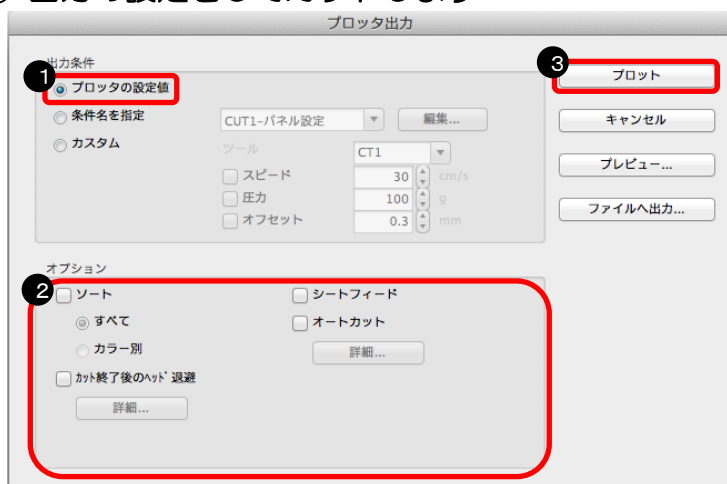
FineCut ツールバーの「プロット」アイコンをクリックしても、同じ操作ができます。

④ 「プロッタ出力」画面を開きます



① 「プロット」をクリック

⑤ 出力の設定をしてカットします



① 「プロッタの設定値」をクリック

② 「オプション」部分のチェックを全て外す（必要に応じて選択）

③ 「プロット」をクリック

⑥ カット結果



カット完了！！

資料内容を確認しても解決しない場合、またはご不明な点がございましたら
ミマキエンジニアリング テクニカルコールセンターまで、ご連絡下さい。

株式会社ミマキエンジニアリング
テクニカルコールセンター



0120-106-114

※携帯・PHSからのご利用になれます。

受付時間 9:00～17:00
(但し、土曜・日曜・祝日及び年末年始の休業日を除きます)